



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

ポリテク修了生の声

～職業訓練でつかった！溶接の知識と確かな技術～

畑田 純宏さん(テクニカルメタルワーク科 令和4年6月修了生)

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ

前職は製造業で機械加工を行っており、業務の中で TIG 溶接[※]を用いる機会がありました。溶接の知識をじっくり学ぶ時間もなかったため、先輩職員のやり方を見様見真似で行っていました。TIG 溶接自体は業務の中のほんの一部でしたが、溶接に大いに興味を抱かせてくれました。そして、再就職の活動時、ハローワークよりテクニカルメタルワーク科の訓練を紹介していただきました。今まで学ぶことが出来なかった溶接の知識を習得することが出来て、尚且つ再就職を目指す良い機会だと考え、すぐに受講を決心しました。

※TIG 溶接・・・TIG(Tungsten Inert Gas)溶接。主にステンレスなどの薄い鋼材に使用される溶接。

2. ポリテクセンターの訓練について



訓練はとても楽しく、刺激的です。今まで取り組んだことのない溶接にチャレンジできますし、溶接のメカニズムを知ることが出来ます。指導員の方々は丁寧に教えてくださいますし、わからないことはすぐに質問することができる環境です。さらに、他の訓練生の方と一緒に学ぶことで、新しい発見が沢山あります。

他の方の溶接の仕方を見れば、自分にはない発想が得られ、スキルアップにつながりますしモチベーションも高まりました。

3. 訓練受講中の就職支援について

アビリティサロンは訓練期間中5回ほど利用しました。就職支援アドバイザーの方には履歴書、職務経歴書の添削をしてもらい、特に書き方については入念に確認していただきました。どちらも久々に書くため自信がありませんでしたが、間違えている箇所を確認していただけることで、安心して取り組むことが出来ました。また、就職に関してもアドバイスをもらい、溶接の中でもこういった業種があるのかを詳しく教えていただきました。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

訓練は半年もかけてじっくり教えてくれるので、力が着きますし、本当に来てよかったと思えます。指導員の先生方は皆優しいので、安心して訓練に取り組みます。訓練生の習得レベルに合わせて言い方を変えたり、工夫して教えてくれるので、未経験の方でも着実にレベルアップが出来ます。先生も訓練生もすごく話しやすい雰囲気ですので、とても楽しく訓練を行えます。やる気に満ち溢れている方は是非、テクニカルメタルワーク科の受講をオススメします！



テクニカルメタルワーク科 ～身につく！見つける！“溶接”のワザと仕事～

～ものづくりには欠かせない“溶接”（金属と金属をくっつける）を学ぶ！！～

ものづくりには欠かせない“溶接”。当科では、代表的な3種類の溶接方法（被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接）を学びます。また、溶接作業に必要な図面の読み方や金属加工及び溶接部に欠陥がないかどうかを検査する方法なども学びます。

受講生のほとんどの方が未経験であり、訓練で新たに知識と技能・技術を身につけて関連する仕事に就職しています。訓練受講により目指せる主な仕事としては、溶接[※]や溶接部の検査・試験・評価があります。

訓練中に取得できる資格として、「ガス溶接技能講習修了証書(兵労基安登録第32号 登録有効期間満了日2024年3月30日)」、「アーク溶接特別教育修了証」、「自由研削といし特別教育修了証」があります。

※溶接は機械・自動車・建設・船舶など幅広い業界で活躍できます。

